



新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク

私たちは、『協力隊 日本一』をスローガンに掲げ、「協力隊」「地域・団体」「行政」の三方良しを実現するため、ネットワークのメンバーそれぞれの強み・特技を生かし・集結し、地域おこし協力隊が地域の中で生き生きと活動できる土台をつくるため活動します

理念

協力隊 日本一

- ・ 地域おこし協力隊を受け入れ元気になる地域が日本一多い
- ・ いきいき活動できる協力隊が日本一多い
- ・ 楽しく仕事ができる協力隊担当職員が日本一多い

目的

「協力隊」「地域・団体」「行政」の三方良しを実現するため、ネットワークのメンバーそれぞれの強み・特技を生かし・集結し、地域おこし協力隊が地域の中で生き生きと活動できる土台をつくる。

会員数

30団体・個人（団体会員15・個人会員15 2025年1月現在）

上越・魚沼エリア



一般社団法人
里山プロジェクト
十日町市 OBOG



一般社団法人
にいがた圏
十日町市



一般社団法人
愛南魚沼みらい塾
南魚沼市



きら星株式会社
湯沢町、三条市



井比晃
株式会社HOME HOME NIIGATA
十日町市 OB



高橋清史
ふじしまやととこむ
十日町市



多田朋孔
特定非営利活動法人地域おこし
十日町市 OB

上越・魚沼エリア



藤村真美子
十日町市 OG



石塚直樹
新潟県地域おこし協力隊
十日町市、県域 現役隊員



渡邊泰治
魚沼市地域おこしアドバイザー
魚沼市 OB



牛田光則
うしだ屋
上越市



原田真理
くるみや
上越市 OG



諸岡龍也
こつぼねの家
妙高市 OB



村上一弥
ビーワット合同会社
糸魚川市 OB

活動方針

本ネットワークは、目的を達成するため次の活動を行う。

1. 地域おこし協力隊制度・役割等を正しく理解し、市町村や受入地域・団体が一体となって協力隊と協働していくための受入体制づくり
2. 県内各市町村（又は複数市町村）で中間支援組織、又は元協力隊隊員と市町村が連携したサポート体制づくり
3. 地域おこし協力隊同士や受入地域・職員等のつながり・仲間づくり
4. その他ネットワークの目的を達成するために必要な活動

中越エリア



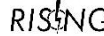
特定非営利活動法人
ソーシャルファームさんじょう
三条市 OBOG



一般社団法人
新潟県起業支援センター
長岡市



にいがたイナカレッジ
長岡市



株式会社雷神
長岡市 OBOG



特定非営利活動法人
Aisa
柏崎市



特定非営利活動法人
つくりんく
小千谷市 現役隊員



上田夏子
ふくふく企画
長岡市 OG



奈良場晃大
とちお農園株式会社
長岡市 OB

下越・佐渡エリア



特定非営利活動法人
ヨリシロ
胎内市 OBOG



一般社団法人
MuraSaki
新発田市 OBOG



特定非営利活動法人
みらいずworks
新潟市



山から株式会社
阿賀町 OB



合同会社
Palette
佐渡市 OG



魚野ルミ
株式会社あいもん
村上市 OG



川辺直子
新発田市 OG



田中美央
カズイチウコン（ウコン農家）
新潟市 三条市OG

団体概要

名称 新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク
代表 小山友誉（一般社団法人里山プロジェクト）
設立 2024年3月22日
事務局 一般社団法人里山プロジェクト
TEL 025-595-6670
WEB <https://niigata-kyouryokutai.jp/>
Mail niigata.kyouryokutai@gmail.com



新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク 2024 (R6) 年度 活動事例紹介

R6年度の活動の一部を、写真と共に紹介させていただきます。ぜひご覧ください。(進行中のPJT含む)

自治体の地域おこし協力隊へのサポート体制構築に向けた支援を実施

県内10の自治体（佐渡市・粟島浦村、新発田市、小千谷市、糸魚川市、津南町、上越市、魚沼市、妙高市、燕市）に対し、地域の状況に応じたサポート体制づくりを目指し、ハンズオン支援を実施しました（写真は佐渡市）



サポート人材を対象とした協力隊の受入を学ぶ視察ツアー及びWSを実施

「地域おこし協力隊の受入地域の掘り起こしと受入のための準備」や「協力隊募集の考え方と手法」を学ぶ研修・ワークショップを、県内3カ所（長岡市・糸魚川市・胎内市）およびオンラインで実施しました（写真は胎内市）



協力隊初任者が心構えを学び、同志や先輩とつながる合同研修を実施

1泊2日の合宿形式で十日町市に集い、講義やグループワーク、また現地視察や交流会を通し、隊員として活動していくうえでの心構えや地域に入るためのポイントを学ぶとともに、県内の隊員やネットワーク関係者と懇親を深めました



協力隊がオーダーメイドで数日間の仕事体験・視察を行うJobインターン

県内の地域おこし協力隊が退任後の仕事や働き方を学びイメージするため、希望者一人ひとりに対し、1-3日間の「仕事体験」や「事業者見学」をオーダーメイド型でコーディネートしました（写真は柏崎市）



先進自治体の現場で隊員へのサポート内容や手法を学ぶOJT研修を実施

里山プロジェクトが十日町市の隊員や関係者向けに行う定例会や研修に、県内のサポート人材がオブザーブ参加し、先進自治体の事例から協力隊のサポート内容や手法のポイントを学ぶ研修を実施しました



県地域振興局が主催する地域おこし協力隊関係者交流会へ協力

新潟県新発田地域振興局及び村上地域振興局が新発田市にて実施した「新発田・村上エリア地域おこし協力隊交流会」に参加し、地域おこし協力隊や関係者によるアイスブレイクや交流会のサポートを行いました



協力隊が任期後の起業や企画立案等、特定テーマを学ぶ研修を実施

起業を考えている隊員に向け熟度に応じた段階的な起業研修や、「企画立案」や「情報収集」等、活動に共通するノウハウを学ぶ専門研修等、個別テーマを設定した研修の企画運営を行いました（写真は阿賀町での起業研修）



バーチャル空間を活用した県内協力隊関係者の学び・交流の場を提供

県内の地域おこし協力隊や関係者が日常的に情報交換や交流を図ることを目的とし、県が運用するバーチャルオフィス「OVICE」を活用した「協力隊ラボ」や「オンライン交流会」等を企画運営しました（写真はオンライン交流会）

